

防カビ消臭バイオ（室内用）

主な用途と使用方法

壁、カーテン、カーペット、畳、フローリングなど

対象面を軽く湿った布で拭き掃除する。

対象面に既にカビが発生している場合は、「バイオキックカビ取り洗剤」でカビを落とす。

この時、色のついたカーペットやカーテン、畳の縁、壁紙は「バイオキックカビ取り洗剤」の液が付着すると脱色する場合がありますので、液が付着したり、飛び散って着いたりしないように注意しながら行なう。

カビ掃除が終わったら、対象面を布で十分拭いて乾燥させる。

対象面から20cm～30cm離して、本品を満遍なくスプレーする。
乾燥したら終了。

(注)対象面が水にかかりやすい場所や、水滴が流れ落ちる様なビショビショに濡れる場所には、定期的に乾燥しているときにスプレーする。

押入れ、クローゼット、靴箱など

対象面を軽く湿った布で拭き掃除をする。

対象面に既にカビが発生している場合は、「バイオキックカビ取り洗剤」でカビを落とす。

衣服など布製品や靴等に「バイオキックカビ取り洗剤」が付着しないように注意しながら作業する。

カビ掃除が終わったら、対象面を布で十分拭いて乾燥させる。

対象面から20cm～30cm離して、本品を満遍なくスプレーする。
乾燥したら終了。

台所周辺や洗面台周辺、洗濯機周辺など

対象面を布で拭き掃除をして、濡れている場合はしっかりと水分を拭き取る。

対象面に既にカビが発生している場合は、「バイオキックカビ取り洗剤」でカビを落とす。

カビ掃除が終わったら、対象面を布で十分拭いて乾燥させる。

対象面から20cm～30cm離して、本品を満遍なくスプレーする。
乾燥したら終了。

(注)対象面が水にかかりやすい場所や、水滴が流れ落ちる様なビショビショに濡れる場所には、定期的に乾燥しているときにスプレーする。

内容成分

バイオエキス、防カビ成分

標準使用量

1㎡に5～10回スプレー